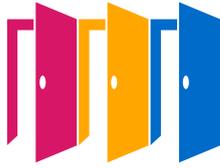


WEEKLY BULLETIN



ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会 長／長嶋 明彦
- 副会長／川島 啓晃
- 幹 事／依田 邦彦
- 副幹事／三浦 新介

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
 例会場：静岡グランドホテル中島屋
 事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2020-2021年度RI会長 ホルガー・クナーク 「Rotary Opens Opportunities／ロータリーは機会の扉を開く」

令和2年11月16日(月)

No.1387
第1476回 例会

ホームページ
アクセス数
2020.11.17
45997

ゲ
ス
ト

ロータリー財団副委員長
静岡RC
卓話者 望月 啓行 様

♪ 本日のロータリーソング「それこそロータリー」 ●ソングリーダー：伊藤 晴生 会員

長嶋 明彦 会長の時間



今、物を大事にしようと色々な物を活用して、無駄を無くすように考えられています。例えば、玉ねぎを剥く時、今までは捨てていた皮をオニオンスープの原料にしたり、かつお節の製造途中に出る灰汁をカツオ調味料の素にしたりしています。昔は缶詰工場から出るミカンの皮を天日干しして、漢方の陳皮や七味唐辛子、貝殻はボタンに、藁縄の切れ端からはわら半紙を作るという色々なリサイクルが盛んでした。昔聞いた話では、缶詰工場から出るパイナップルの上の部分を上手に植えて芽が出ると鉢植えにして、「南国フルーツ」と言って販売して大変儲けたそうです。当然静岡で鉢植えしても、実がならないので、後でクレームが来ますが、「育て方が悪い」と説明し、次に入荷したときに育て方を教えると言って客を帰らせたそうです。客が帰ると、「静岡でパイナップルができるはずがない」と言っていたそうです。このように昔は本来のリサイクルではないリサイクルをする人もいたようです。現在でもリサイクルをしないと、不法投棄をする会社もあるそうです。どうぞ「リサイクル」と言う言葉に騙されないように注意してください。正しいリサイクルをし、地球の環境を守って頂きたいと思います。

■ 幹事報告 依田 邦彦 幹事

- ・11/23 祝日休例会
- ・11/28 ポリオ撲滅募金活動(10:15集合)
- ・12/7 年次総会(理事会あり)
- ・12/14 休例会
- ・12/18 クリスマス例会(クロスロード)
- ・12/21 振替休例会
- ・12/28 休例会
- ・本日例会終了後、臨時理事会あり
- ・ベネファクター表彰(長嶋会員)



■ スマイル報告 岡崎 秀威 会員

■ 会員からのスマイル 総額/25,000円

- 長嶋会員、川島会員、溝口会員、三浦会員、川田会員、是永英和会員 スマイルマンデーします。
- 依田会員 本日は静岡RCの望月先輩をお招きしての例会となります。宜しくお願いします。
- 望月徹会員 卓話者に第2620地区ロータリー財団委員会副委員長望月啓行様をお迎えして。
- 柳瀬会員 何もありませんがスマイルします!
- 森川会員 バイクレースで、スズキが20年振りに世界チャンピオンになりました。元社員なのでスマイルします。
- 相川会員 11/28(土)10:30～青葉シンボルロードにてポリオの募金を行います。集合時間は10:15です。参加宜しくお願いします。
- 伊藤会員 静岡ガス野球部は、岡山県で開催された天皇賜杯全日本軟式野球大会に出場し、お陰様で2連覇を達成しました。皆様のご声援に感謝致します。
- 岡崎会員 結婚記念日のお花ありがとうございました。
- 山田会員 前回のスマイル発表の際にお名前を間違えてしまい申し訳ありません。
- 望月啓行様(卓話者) 今日、財団の卓話宜しくお願いします。



国際ロータリー第2620地区
ロータリー財団副委員長
静岡RC
望月 啓行 様

～ ロータリー財団について ～



ロータリー財団の卓話ということでお呼び頂きましてありがとうございます。まず、長嶋会長ベネファクター、誠にありがとうございます。ベテランの方がたくさんいらっしゃる中での卓話ということで緊張しますが、皆さんにわかりやすいように説明させていただきたいと思います。

財団は「お金を集めているだけでしょ?」と言われるのですが、財団のお金の使い方を説明していきたいと思います。ロータリーが1905年に誕生しましたが、「何か良いことをしよう」とシンプルな考え方により、1917年に財団が生まれました。「知り合いを広げることによって奉仕の機会にすること」が財団の意義、ロータリーの意義になっています。初めは友達を広げることでよかったロータリーですが、他の団体と違ったところを見せるために、奉仕に取り組んでいこう、奉仕をするうえで、財団を使っていくという流れになっています。独自の資金モデルを用いて資金を運用し、ロータリーが奉仕活動をするために資金をサポートするのがロータリー財団です。国際ロータリーがロータリー財団を使わないと、財団の存在価値がありません。皆さんには、ロータリー財団をどう使ってやろうと言うことを考えて頂きたいです。

グローバル補助金につきましては、クラブの大きさに関係なく、300万円を使っただけですので、大きな奉仕事業を行うことができます。2つのポイントとして、「6つの重点分野」、「2つの国が連携しての共同プロジェクトである」ことが必要となります。企画さえしっかりすれば、クラブ自体は1,500ドル程度の支出で事業が可能ですので、ぜひグローバル補助金を利用させていただきたいと思います。

非持続的、排泄物のみ、人が唯一の宿主であること、などから、ポリオは必ず根絶できます。WHOは、アフリカでポリオが根絶されたと宣言しまして、残るはアフガンとパキスタン2カ国になりました。この2カ国は内紛があり難しい地域ですが、必ず根絶できると言うことです。ロータリーの先輩方が40年頑張ってきましたので、私達の手で決着を付けたいと思っていますので、ぜひ皆様のご理解をいただきたいと思います。



委員会報告

- ・社会奉仕委員会(相川委員長)
11/28 ポリオ撲滅街頭募金活動(10:30より)
本日例会中に募金箱を回しますので宜しくお願いします。
- ・自己急速診断キットについて(山田会員)
新型コロナウイルス診断キットの販売について

出席報告

柳瀬 委員長

月/日	出席者数
11月16日(月)	31名

・総会員数43名(出席義務会員36名+出席免除会員7名)

～出席率向上へのご協力をお願い致します～